

いずみデータブック

2020

～男女をとりまく状況～

Contents

- ①人口と家族……………P1
- ②結婚と出生……………P2
- ③政策・方針決定……………P4
- ④教育……………P6
- ⑤労働……………P7
- ⑥男女の平等感……………P9
- ⑦女性に対する暴力…P9
- ⑧国際比較……………P10

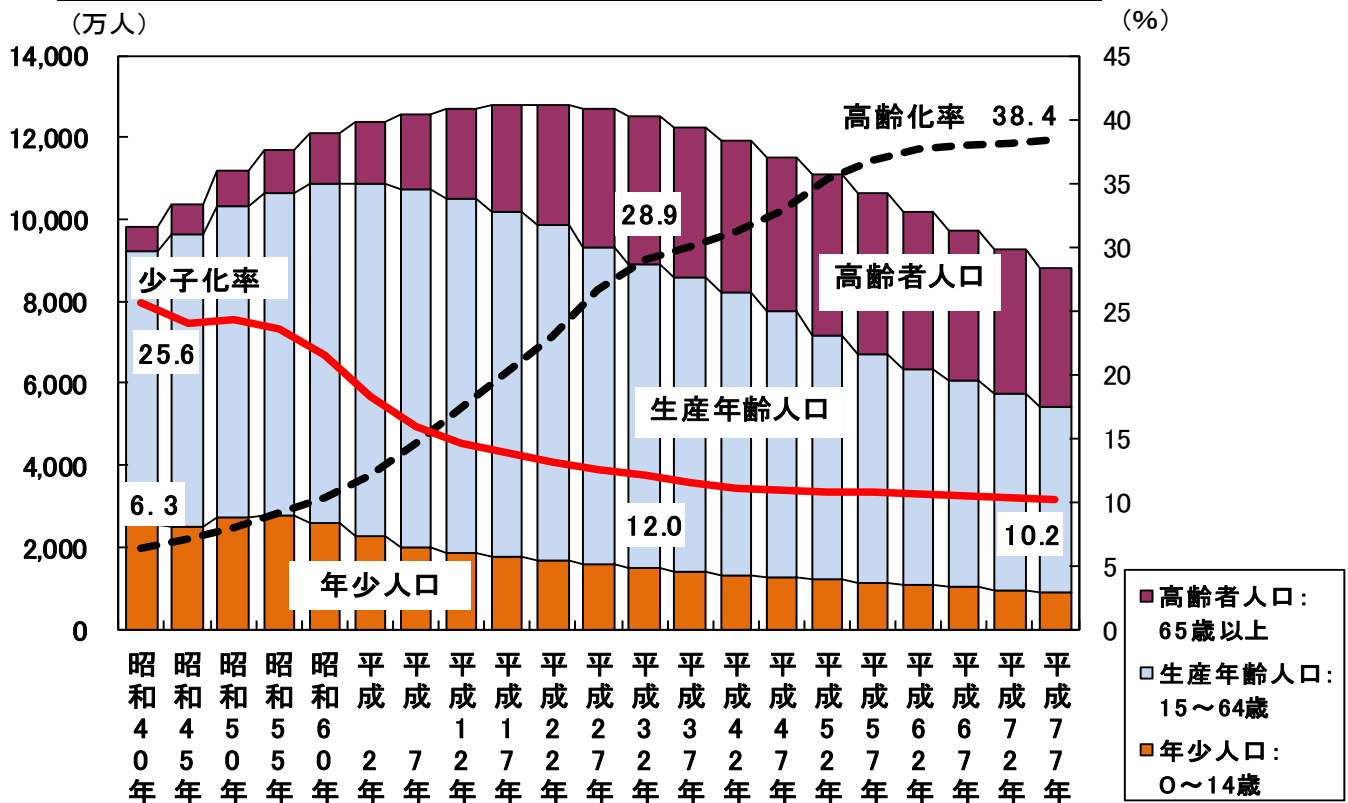


和泉市

1. 人口と家族

1 少子高齢化の将来推移

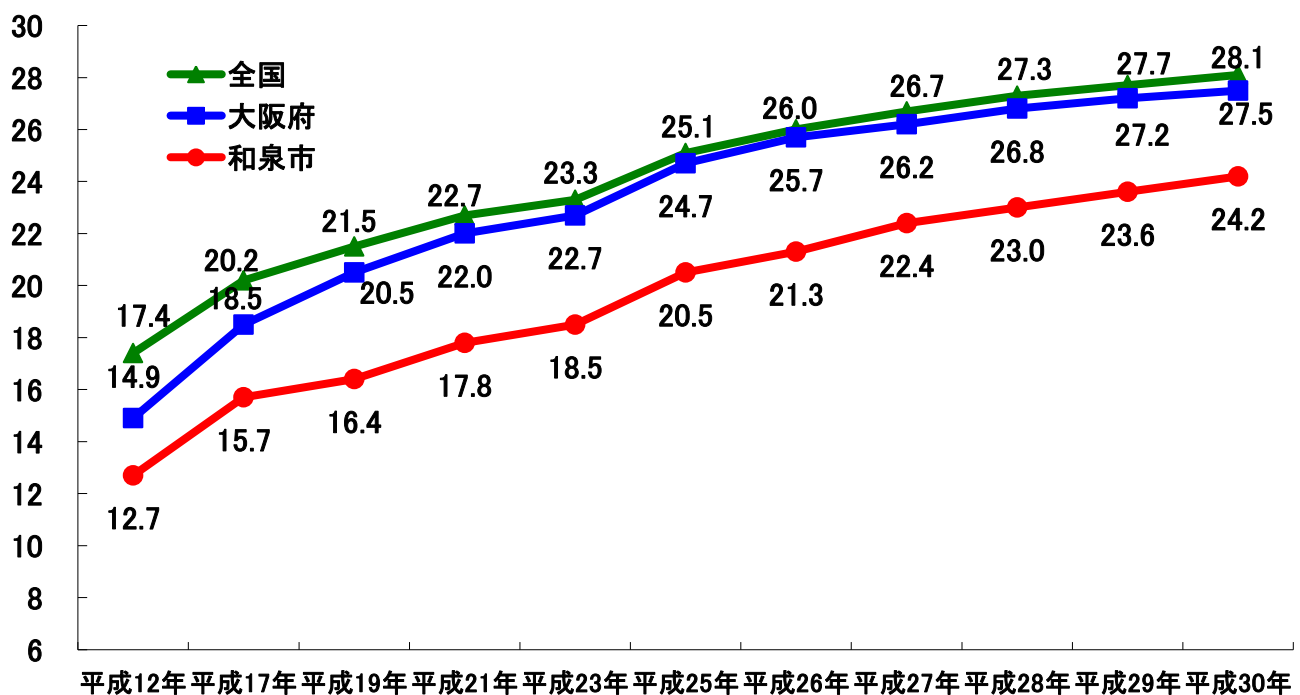
平成 77 年（2065 年）には、少子化率が 10.2%、高齢化率が 38.4%の予想



資料出所：総務省統計局「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」

2 高齢化率の推移

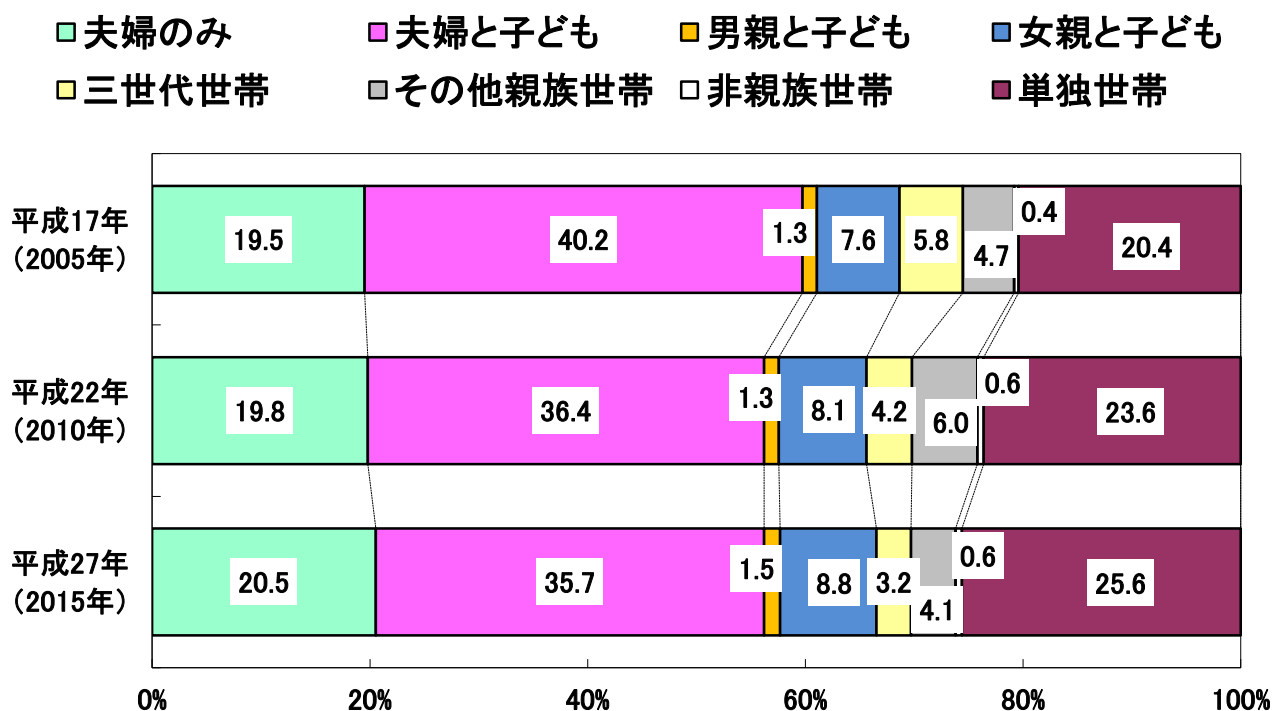
全国では3.6人に1人、和泉市では約4人に1人が高齢者。高齢化率は引き続き上昇。



資料出所：全国（10/1 現在）・大阪府（10/1 現在）は総務省統計局「人口推計」。和泉市（9 月末）は住民基本台帳

③ 世帯構造の推移

夫婦のみ世帯と単独世帯が増加し、夫婦と子ども世帯が減少、単独世帯は年々増加傾向。

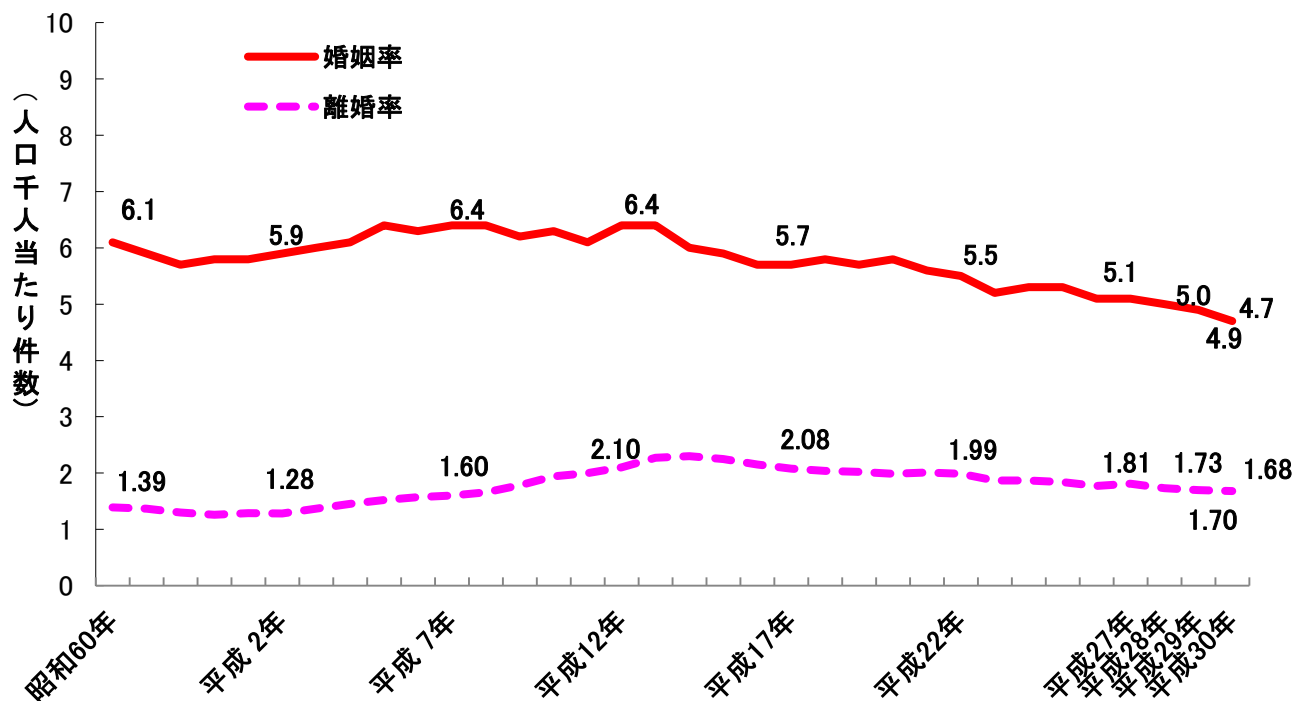


資料出所：国勢調査

2. 結婚と出生

④ 婚姻率と離婚率の推移

離婚率は平成14年をピークに減少。婚姻率も減少傾向。

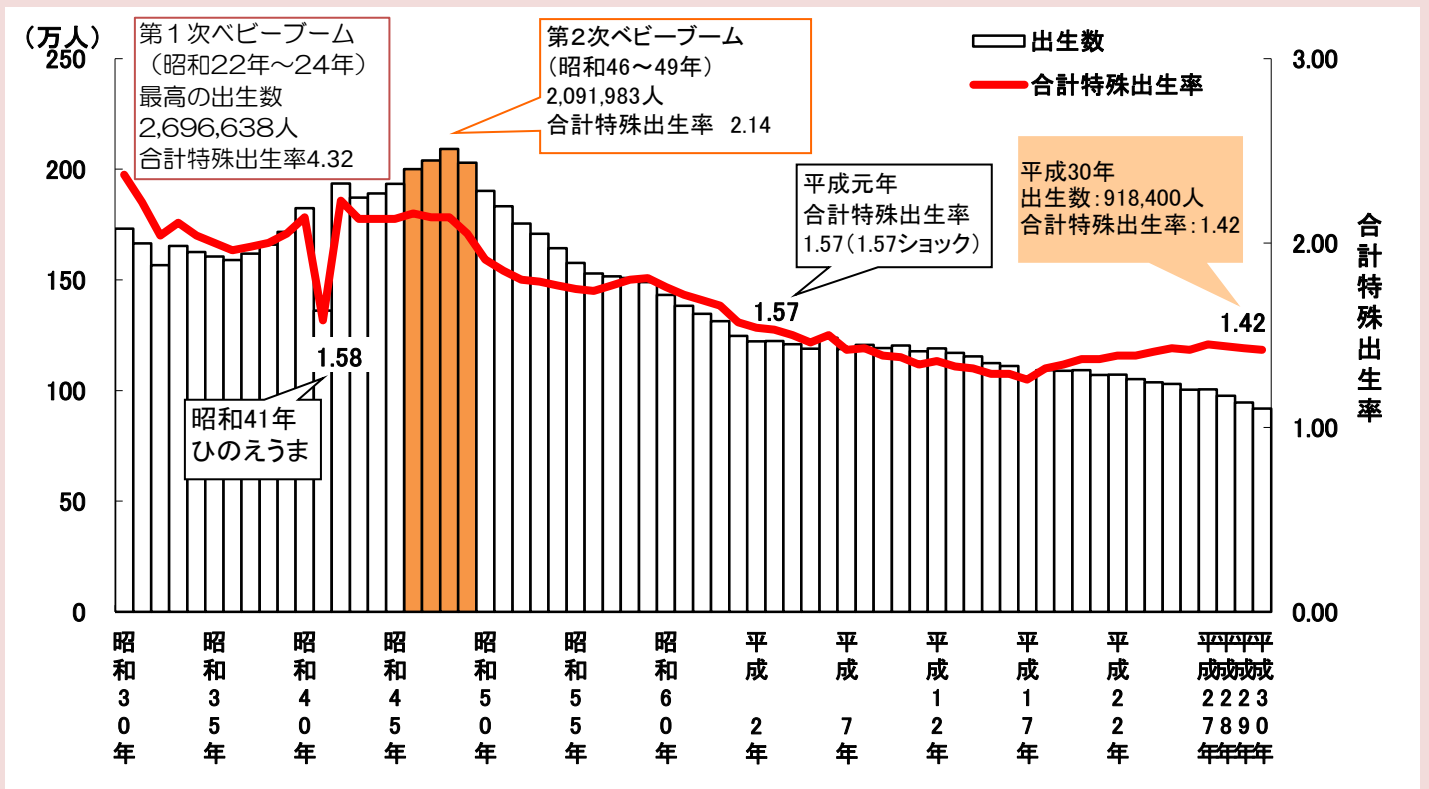


資料出所：厚生労働省「人口動態統計」

5 出生数と合計特殊出生率の推移

出生数は、平成29年（94万6146人）より2万7746人減少。

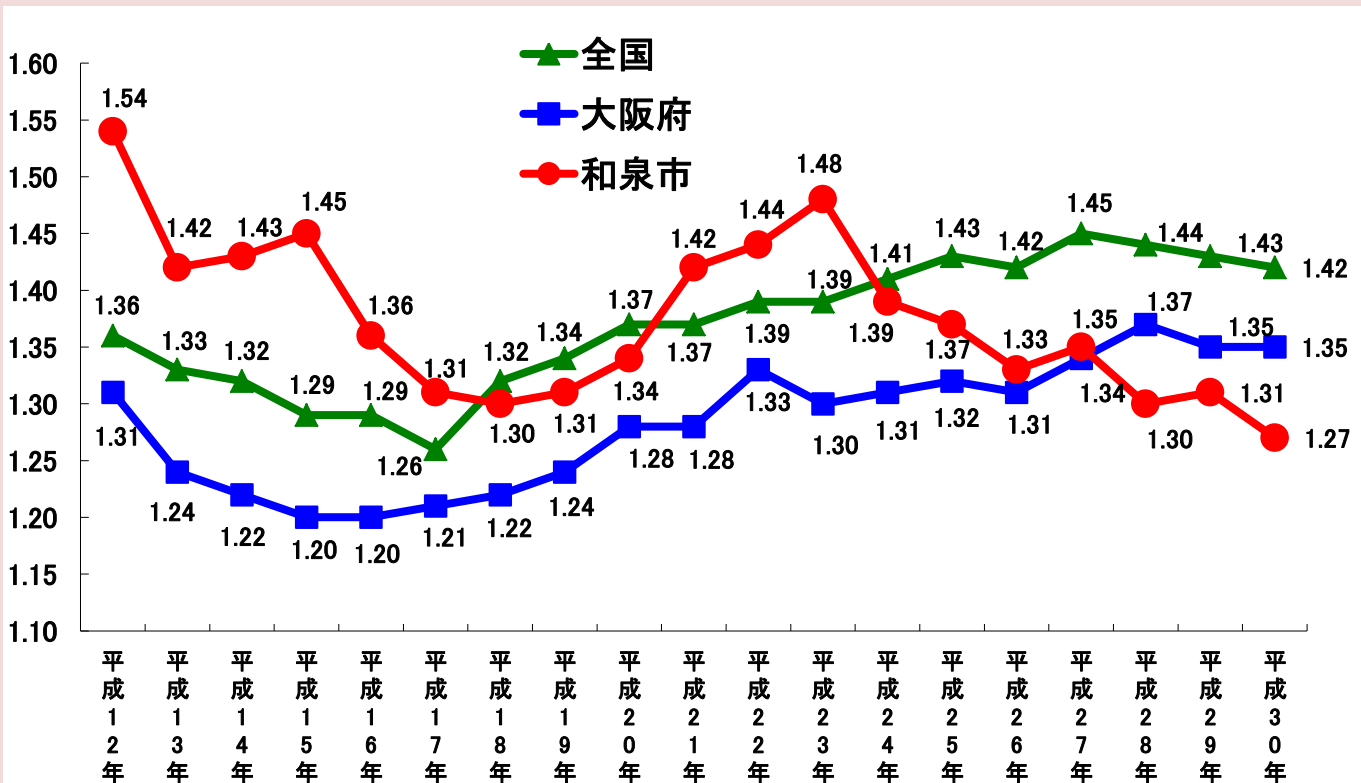
合計特殊出生率は、平成29年（1.43）よりさらに低下。



資料出所：厚生労働省「人口動態統計」

6 合計特殊出生率の推移（国・府・和泉市）

平成29年は、和泉市のみ平成28年に比べ少し増加したが、平成30年は減少。

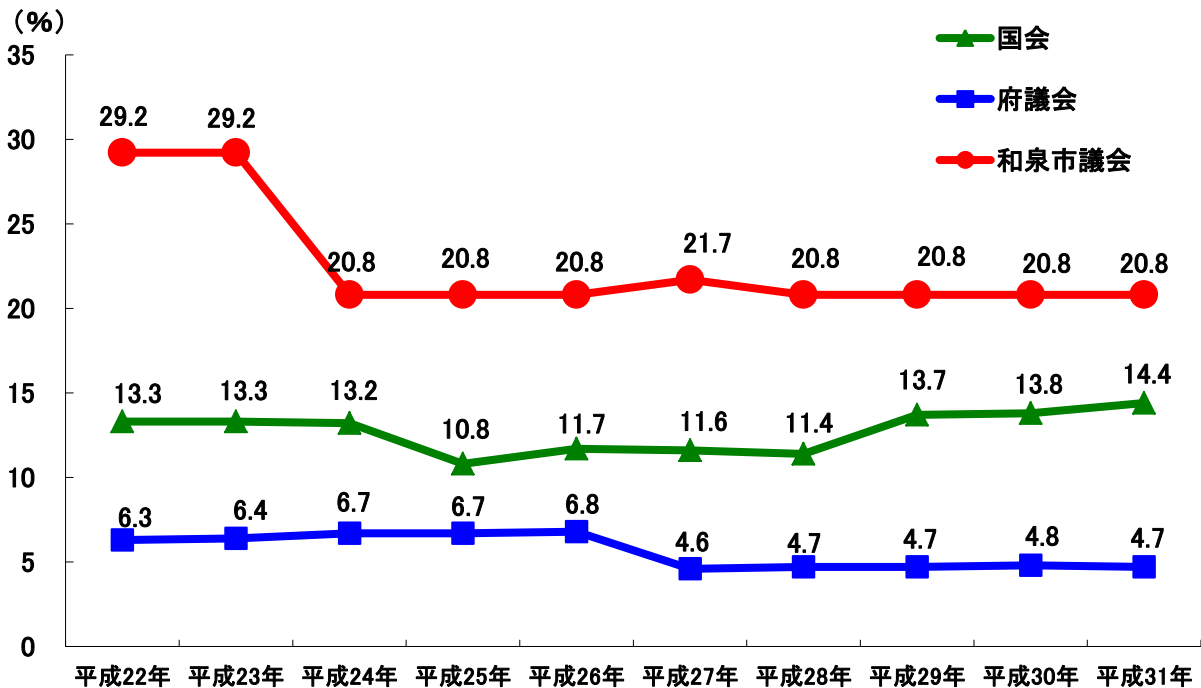


資料出所：厚生労働省「人口動態統計」、和泉市人権・男女参画室調べ

3. 政策・方針決定

7 議員の女性割合の推移（国・府・和泉市）

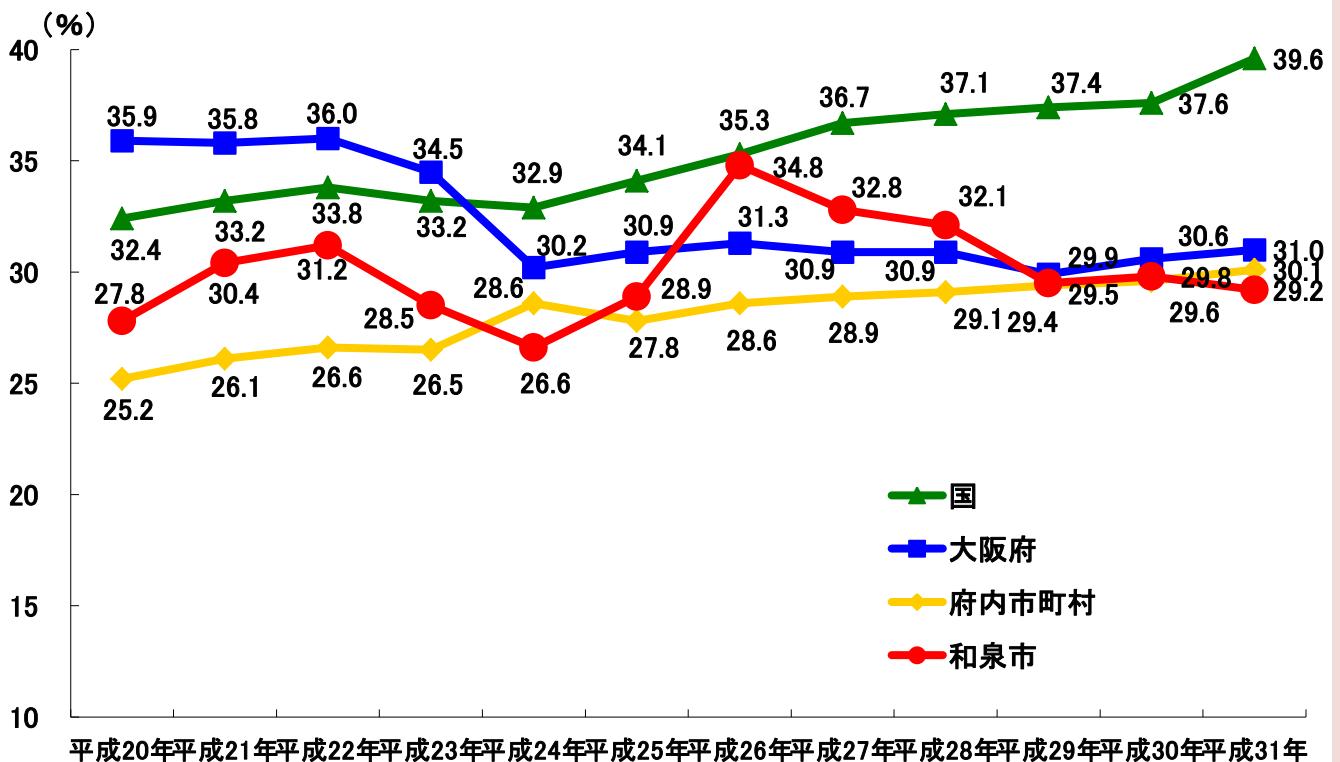
和泉市の市議会議員の女性割合は20.8%で、国・府よりは高い。



資料出所：和泉市人権・男女参画室調べ

8 審議会等委員の女性割合の推移（国・府・府内市町村・和泉市）

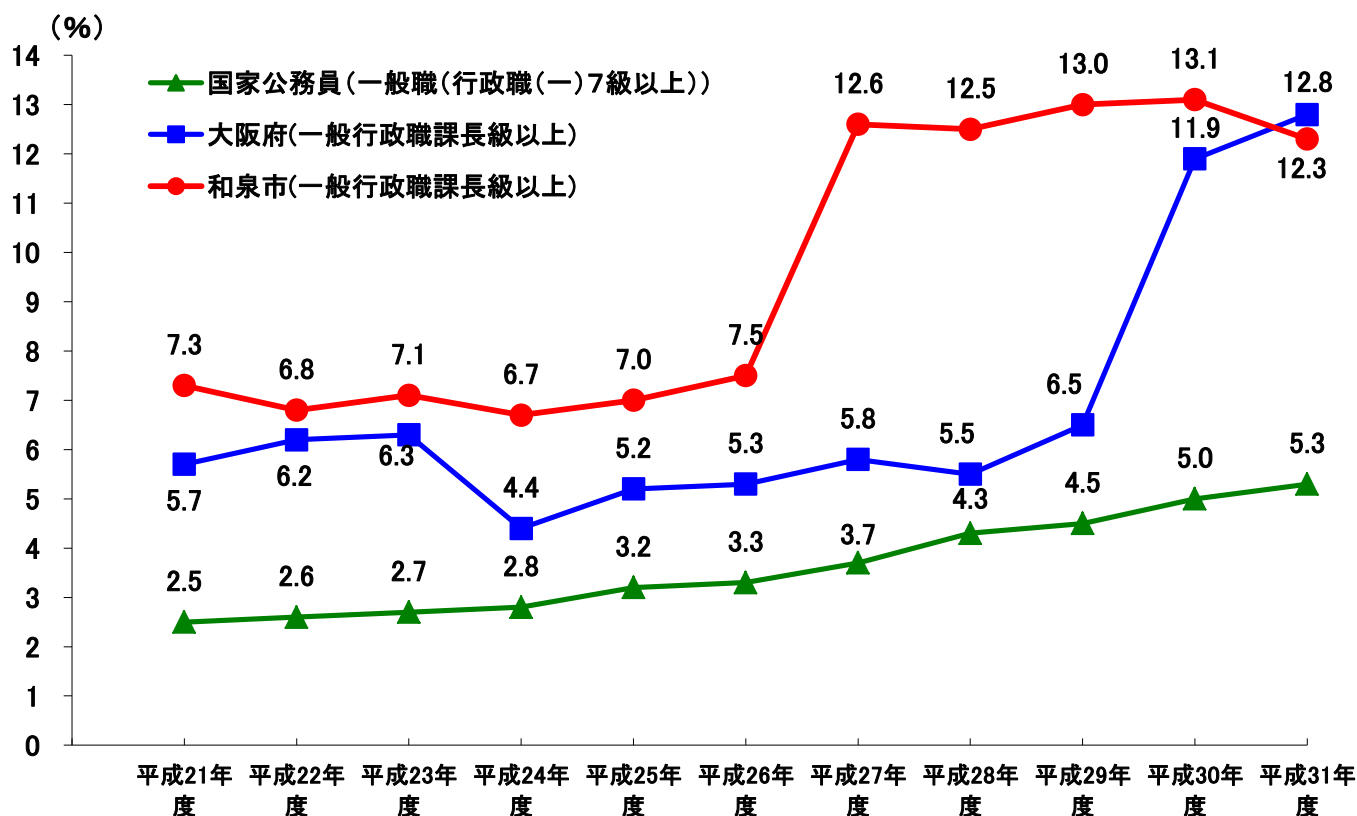
和泉市の審議会等委員の女性割合は、29.2%で微減。国は増加している。



資料出所：内閣府男女共同参画局、和泉市人権・男女参画室調べ

9 公務員管理職の女性割合の推移（国・府・和泉市）

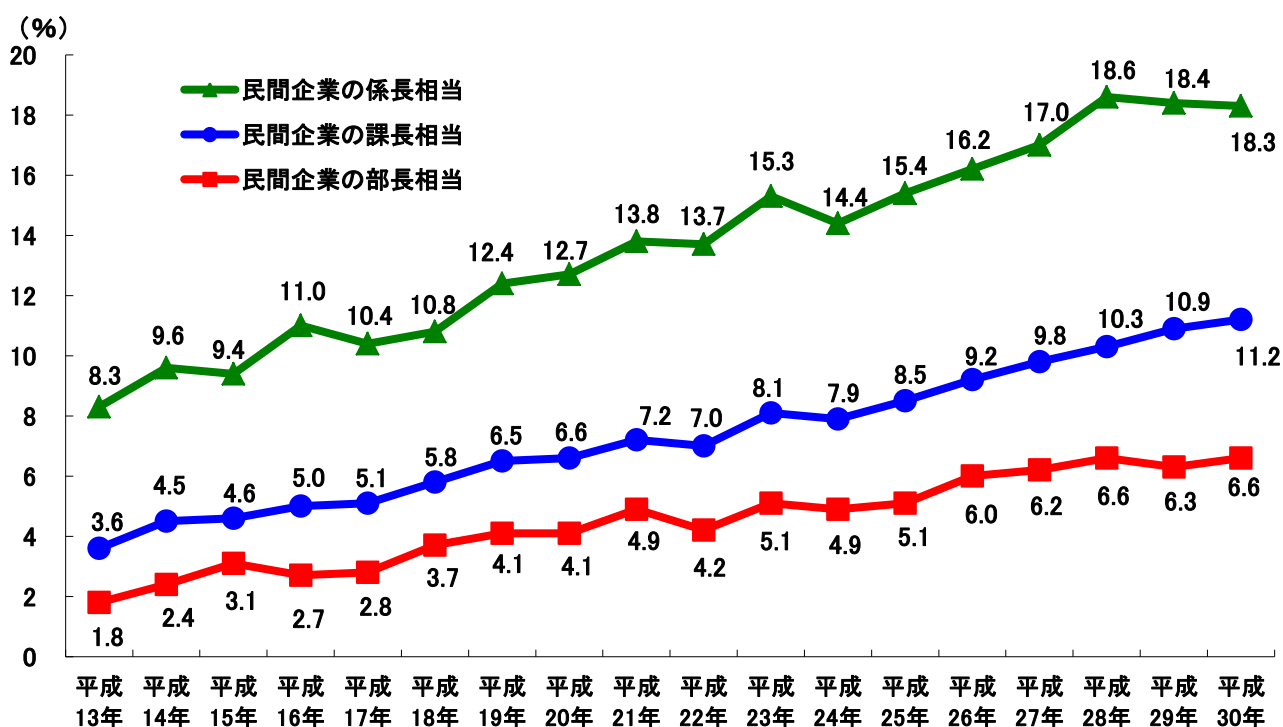
和泉市は、平成30年度より減少して12.3%。



資料出所：内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ(令和元年7月)」、「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況(令和元年5月)」、和泉市人権・男女参画室調べ(平成31年4月)

10 民間企業管理職に占める女性割合の推移（常用労働者100人以上を雇用する企業）

民間企業管理職に占める女性割合は、役職が上がるにつれて低くなっている。

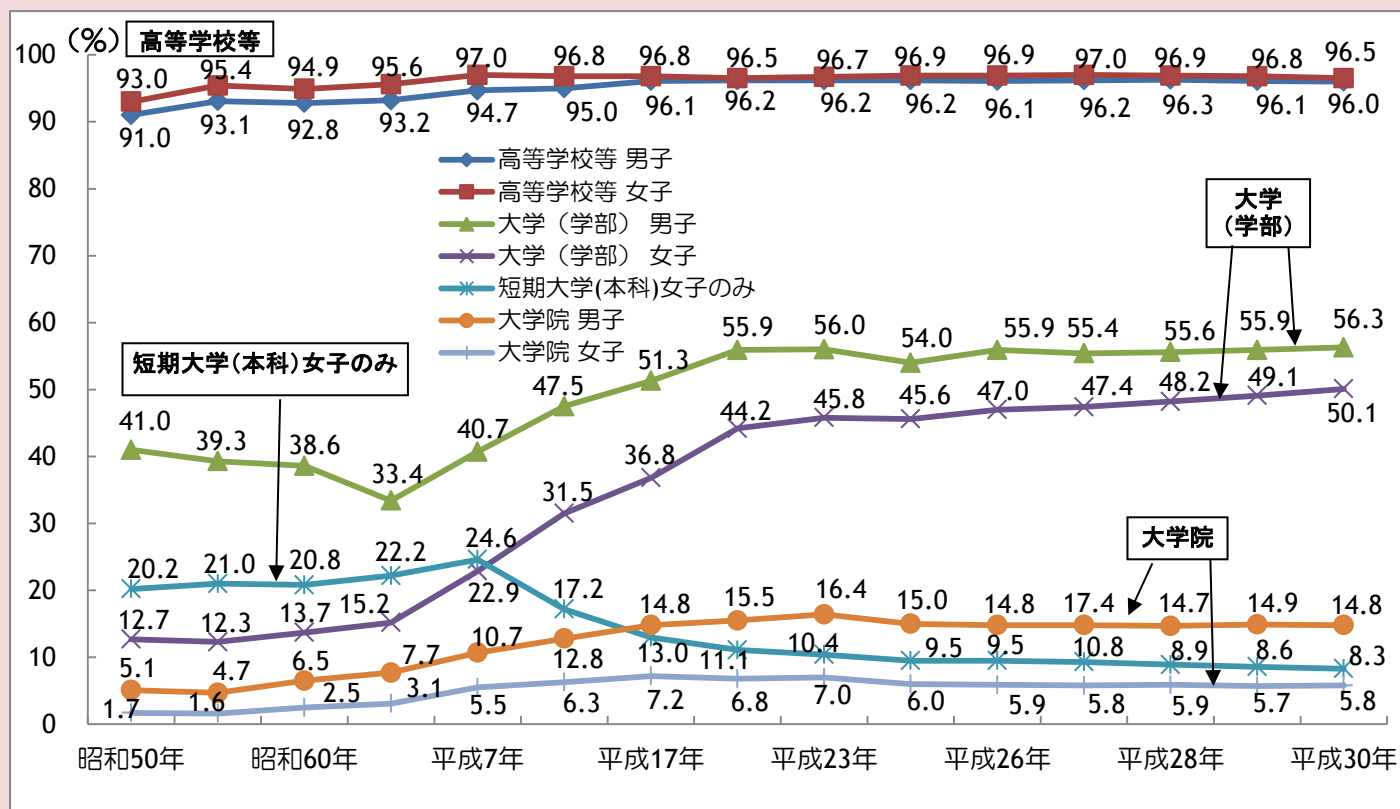


資料出所：内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和元年版」

4. 教育

11 学校種類別進学率の推移

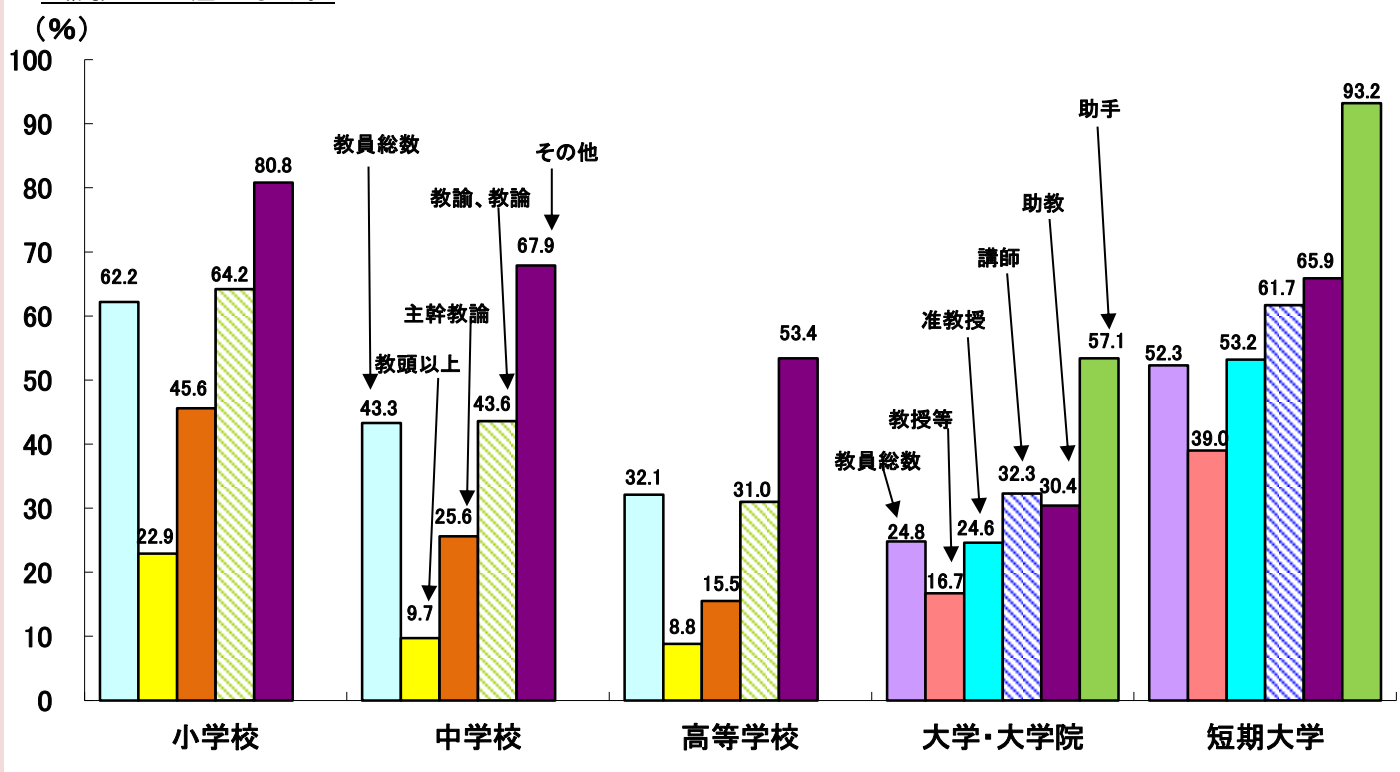
女子の大学（学部）への進学率は上昇しているが、依然として男女格差がある。



資料出所：内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和元年版」

12 本務教員総数に占める女性の割合

教員の女性割合は、小学校から中学校、高等学校へ上がるにつれ低く、また、短期大学に比べ、大学（院）でも低くなる。

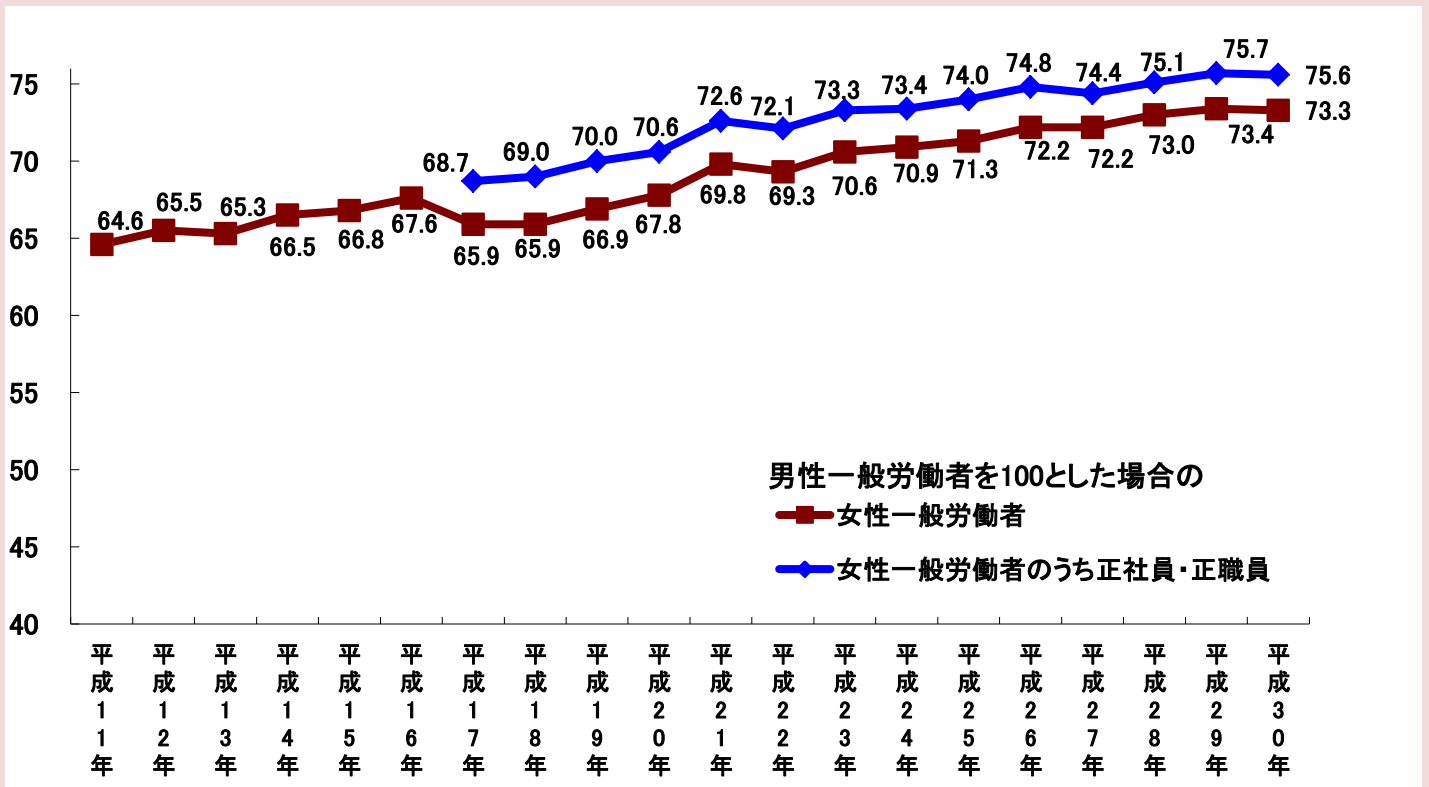


資料出所：内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和元年版」

5. 労働

13 男女の賃金格差

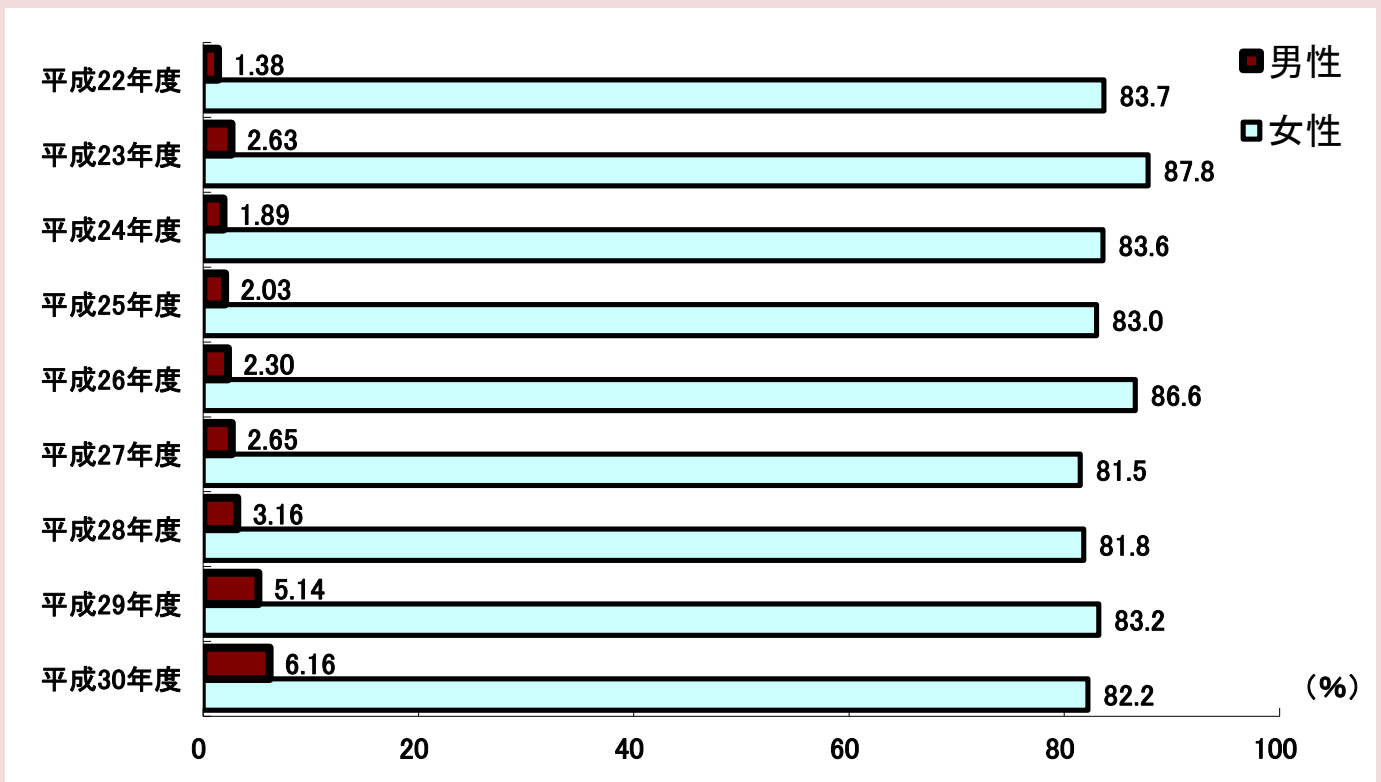
一般労働者の男女間所定内給与格差は長期的に縮小傾向。



資料出所：内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和元年版」

14 育児休業の取得状況

育児休業取得率は、男性は、6.16%、女性は、82.2%と微増。

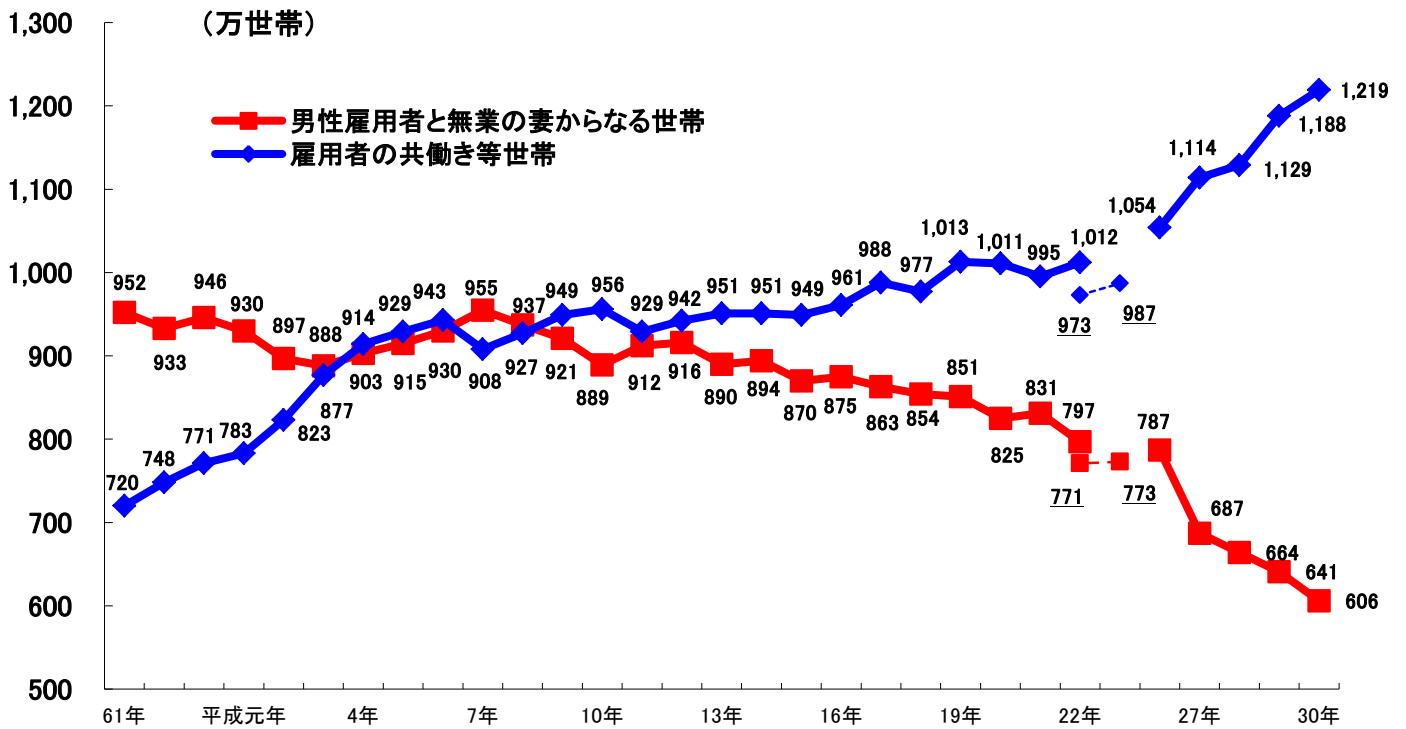


資料出所：厚生労働省 平成30年度雇用均等基本調査

※平成23年度は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果

15 共働き等世帯数の推移

平成9年以降は共働き世帯が専業主婦世帯を上回り、年々増加している。

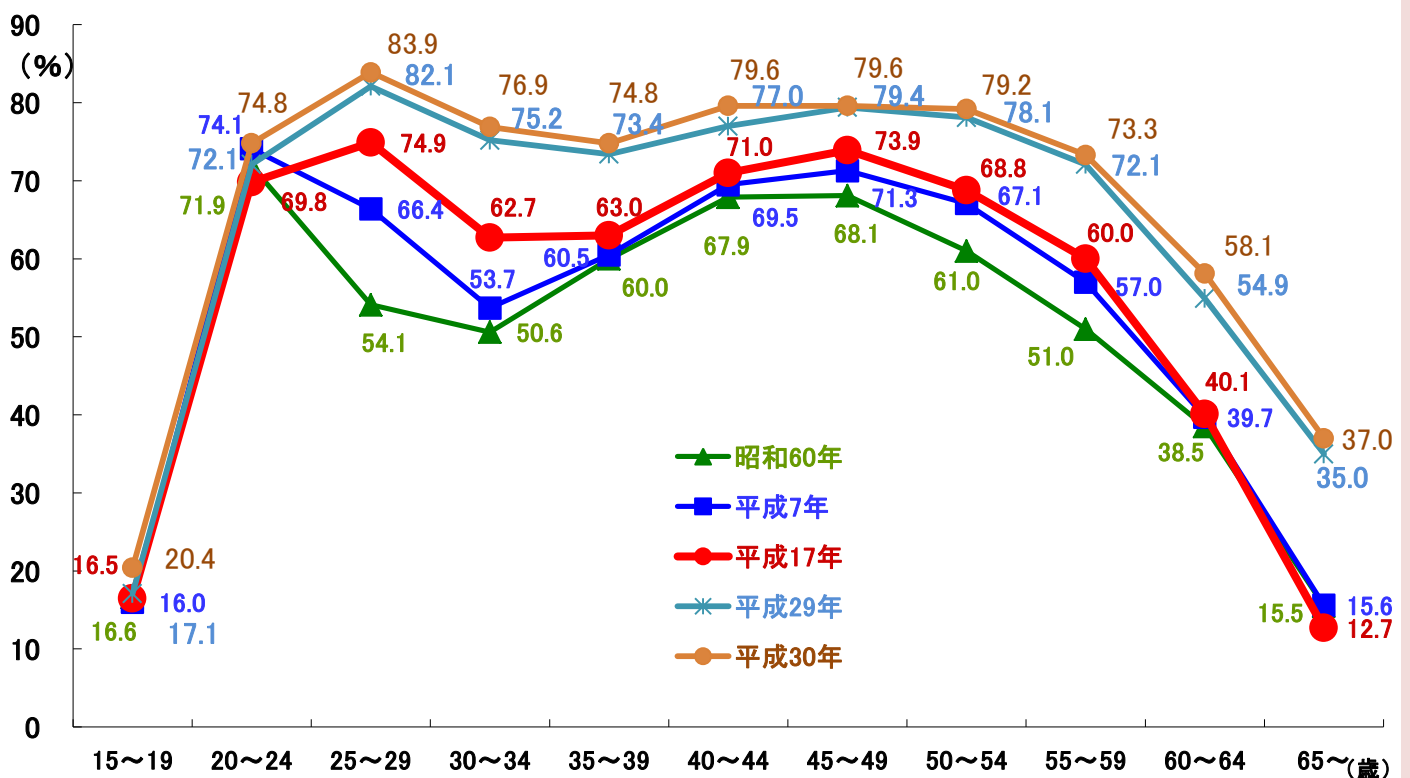


資料出所：内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和元年版」

※平成22年及び23年は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果

16 女性の年齢階級別労働力率

子育て期の働く女性が増加し、M字型のくぼみに改善がみられる。60歳以上の増加が目立つ。

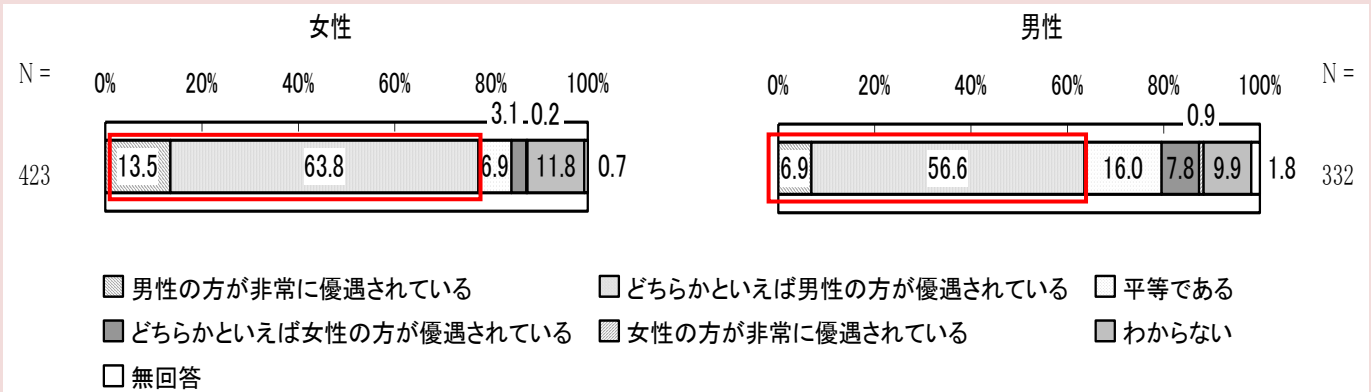


資料出所：内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和元年版」

6. 男女の平等感

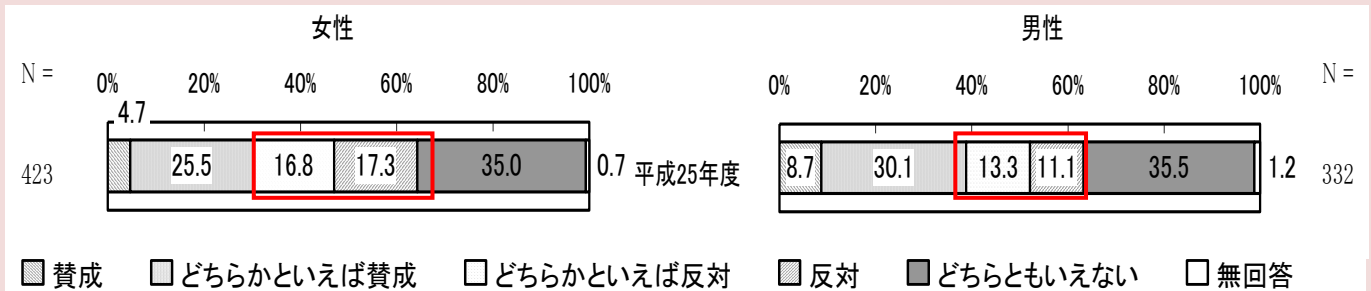
17 「社会全体」での男女の地位の平等感（和泉市市民意識調査（平成 25 年度実施））

「男性優遇」の割合が高く、市民が男女平等を実感できていない状況。



18 固定的な性別役割分担意識（和泉市市民意識調査（平成 25 年度実施））

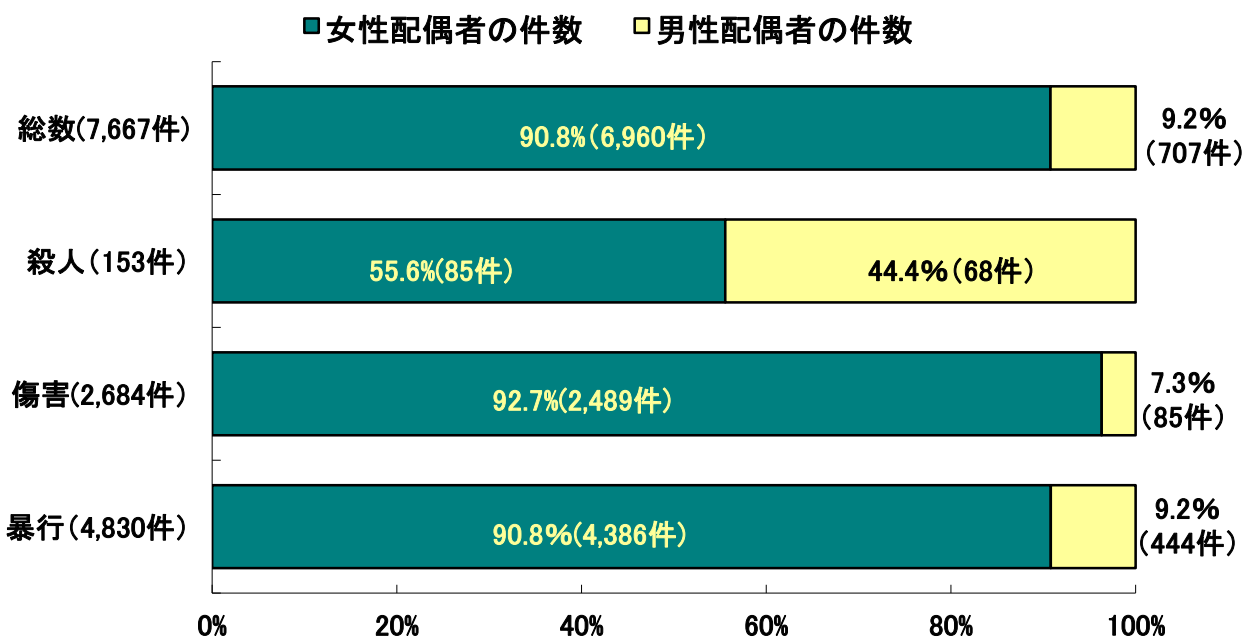
「反対」の割合は、女性約 34%、男性約 24%で、固定的な性別役割分担意識は払拭されていない。



7. 女性に対する暴力

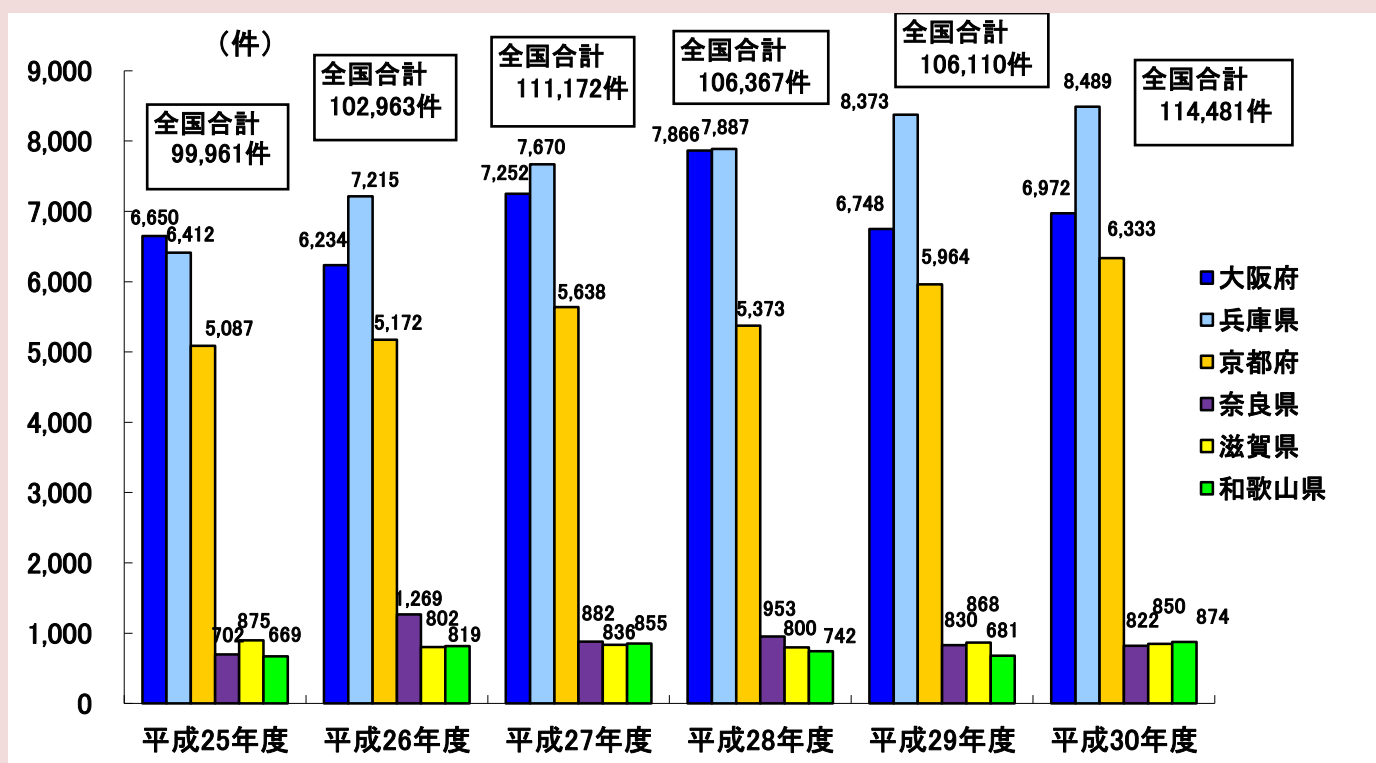
19 配偶者間における犯罪被害者数（平成 30 年度）

配偶者間における犯罪被害者の 90.8% が女性。



20 配偶者暴力相談支援センターの相談件数（国・近畿府県）

全国の相談件数は、平成27年をピークに減少したが、平成30年度は増加している。

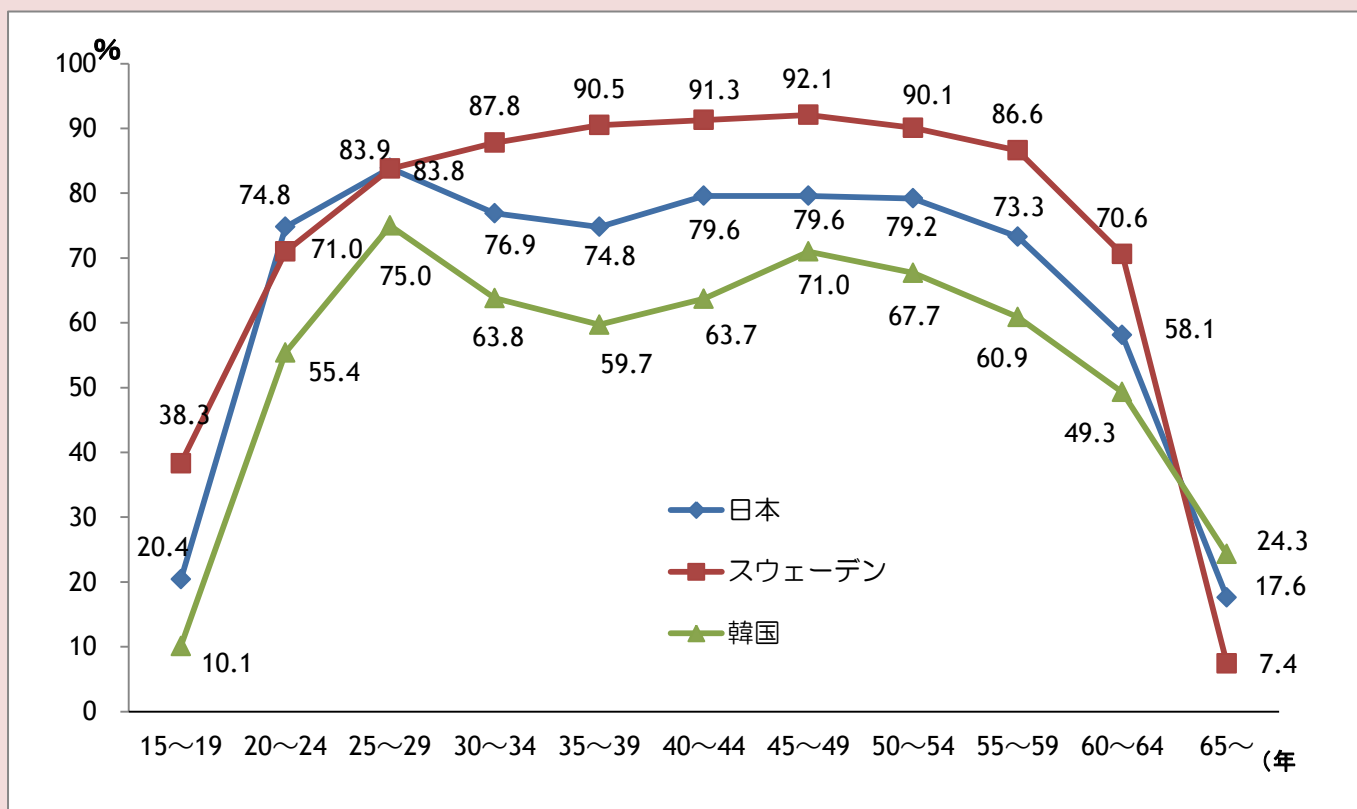


資料出所：内閣府男女共同参画局「配偶者からの暴力に関するデータ 令和元年度」

8. 国際比較

21 女性の年齢階級別労働力率国際比較

日本もM字型のくぼみのそこが上がり、スウェーデン、フランスに近づいてきた。



資料出所：内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和元年版」

22 ジェンダー不平等指数と女性の活躍状況

ジェンダー不平等指数は上位だが、女性が政治経済活動等に参画する機会が少ない状況。

G I I は、日本は162か国中23位、G G I は、日本は153か国中121位

順位	国名	G I I 値	順位	国名	G G I 値
1	スイス	0.037	1	アイスランド	0.877
2	スウェーデン	0.040	2	ノルウェー	0.842
2	デンマーク	0.040	3	フィンランド	0.832
3	オランダ	0.041	4	スウェーデン	0.820
5	ノルウェー	0.044	5	ニカラグア	0.804
6	ベルギー	0.045	6	ニュージーランド	0.799
7	フィンランド	0.050	7	アイルランド	0.798
8	フランス	0.051	8	スペイン	0.795
9	アイスランド	0.057	9	ルワンダ	0.791
10	韓国	0.058	10	ドイツ	0.787
11	シンガポール	0.065			
15	スペイン	0.074	14	デンマーク	0.782
16	ルクセンブルク	0.078	15	フランス	0.781
18	カナダ	0.083			
			19	カナダ	0.772
20	キプロス	0.086	21	英国	0.767
21	エストニア	0.091			
22	アイルランド	0.093	53	アメリカ	0.724
23	日本	0.099			
			76	イタリア	0.707
25	オーストラリア	0.103			
27	英国	0.119	84	ギリシャ	0.701
42	アメリカ	0.182			
62	チリ	0.288			
			108	韓国	0.672
66	トルコ	0.305			
			121	日本	0.652
74	メキシコ	0.334			
			130	トルコ	0.635

G I I 値（ジェンダー不平等指数）

国連開発計画（UNDP）により保健分野・エンパワーメント・労働市場の3つの側面から構成されており、国家の人間開発の達成が男女の性別の不平等によりどの程度妨げられているかを示す指数。保健分野等日本が優れた分野が含まれているため、高い順位となったと考えられる。

G G I 値（ジェンダー・ギャップ指数）

世界経済フォーラムにより経済・教育・政治・保健分野のデータから算出される男女間の格差を示す指数。政治および経済分野における男女差が大きいため、日本は低い順位となっている。

資料出所：G I I は国連開発計画（UNDP）「人間開発報告書 2019」

G G I は世界経済フォーラム「The Global Gender Gap Report 2020」

いずみデータブック
2020
～男女をとりまく状況～



和泉市

令和2年5月発行
和泉市 総務部 人権・男女参画室
〒594-8501
和泉市府中町二丁目7番5号
TEL：0725-99-8116（直通）